「五木村総合教育会議」

議事録

日 時:令和3年11月24日(水) 9:30~10:40

場 所: 五木村役場 中会議室

出席者:木下村長、西教育長、山村教育委員、山本教育委員、樅木教育委員

(有識者) 田口実五木東小学校長・村山茂五木中学校長

<次第>

(委嘱状交付)

1. 開 会(西教育長)

- 2. あいさつ(木下村長)
- 3. 協議事項(議長:木下村長)
 - (1) 第2次教育振興基本計画の中間検証について
 - 1 学ぶ力、豊かな心健やかな体を育む教育の推進
 - 2 教育環境の整備及び関係機関等の連携の強化
 - 3 地域の伝統文化や文化遺産等の活用
 - 4 豊かな生き方を築く生涯学習・生涯スポーツの推進
 - (2) 令和3年度の夢フロンティア事業について
 - (3)池田十吾さんの基金構想について
 - (4) ヒストリアテラス五木谷について
 - (5) その他5. その他
- 4. 村長総括
- 5. 閉 会(西教育長)

<結果>

開会

西教育長 村長挨拶

ただいまより令和3年度五木村総合教育会議を開催します。 本日は朝早くからの会議で朝晩冷え込み皆さんお忙しい中皆 さんお集りいただきありがとうございました。

先般小学校・中学校などで文化祭・五木源ふれあいフェスタとか開催されまして、のびのび発表されておりました。特に五木の暮らしぶりとか文化などをしっかりと子供なりにとらえていただいて発表いただいて安心したところであります。

そのような中で社会教育などを含めこれからの五木の教育と

いうものをこの場でしっかり話していただいて、議題にありますように中間報告ということでそれらの反省も踏まえてこれからの在り方のご意見を賜ればと思っておりますので、よろしくお願い申し上げます。

教育課長

協議に移ります前に要綱第5条に基づき五木東小学校の校 長・五木中学校の校長にもご参加いただいております。

それでは村長の議事進行にてお願いします。

村長

はい、協議事項について説明をお願いします。

西教育長

第 2 期の教育振興基本計画の中間報告を行います。これは五 木村の教育大綱に基づくものとお考え下さい。まず学ぶ力、豊 かな心健やかな体を育む教育の推進についてです。

(以下別添資料の読み上げ)

村長

いま教育長が説明していただきました通り学校などからの評価もいただいております。1点目につきまして何かございますか。

山村委員

高評価をいただいて先生方の努力もあり評価していただいていると思います。私たちはイベントなどに参加して子供たちと触れ合っております。学校に行くたびに元気をもらっているわけですが、小規模ですので弊害もあると思います。私たちはここしか知りませんので比較できませんが先生方は多くの学校をご存じでしょうから、今は一人ひとりが高レベルで環境整備されていると思いますが、校長先生から見た小規模校からみた高評価に隠れた課題などがありませんか。先行きが不安視するところもありますので。

村長 田口校長 それでは校長先生。

確かに少人数であるということで手が行き届く点はあるかと 思いますが、裏を返せば行き届きすぎる面もあります。

子供たちの強さであったり、ほかの学校の生徒と比べたりしたりもします。撃たれ弱いとか障害があったときに固まってしまうところが課題かと思います。ただマスが大きな小学校のような指導はそぐわないと思います。みとめほめてはげまして(聞き取れず)いきますけれども、小学校中学校の段階ではおそらく高校とか大きな社会に入ったときに困らない力というものを、いきなり小学校からではありませんが段階を踏まえて力をつけていくべきだと感じます。

一人でも休むととても大きな影響を与えますので、一人一人 の存在は大きいです。うちの子供たちは複式で勉強することが 多いので学習リーダーとしては力をつけていると思いますが、 大きな集団は経験することが少ないですので、特に 5 年生は一人ですので、近隣の学校との交流などを進めていくべきと思います。

村山校長

今田口先生が言われましたように手が行き届いて学力は高いのですが、これから高校などに行くと大人数になりますのでそのあたりで、耐えられるといいますか精神的に耐えられることを子供たちに(不明)いくかが課題です。例として部活動などに参加し大人数の子供たちとともに経験も必要かと思います。

先ほどからありますように他校との交流とか積極的に進めていくべきかと思います。

村長

ほかにありますか。

山本委員

不登校対策・社会に出たときに伸びる子どもたちの教育をお願いしたい。

樅木委員

生きる力の育成にどのように取り組んでいるのか。

田口校長

自分で考える力というと複式授業という方法ですから子供たちが自分で話し合いながら進めていくのがいい点かと思います。縦割り班を通しているいろな栽培活動をとおして大きな学校に近い(不明)なりますけれど。

村山校長

生きる力はあると思います。というのは地域の人々や小学校の子供たちとも交流しています。地域を回ったりしてキャリア教育といいますか、地域の人々から得られるものを学習していますので。考える力の育成は担当者が子供たちになるだけさせる、とりくみも活動の取り組みもしています。

村長

2番目に進みます。

西教育長

基本方向2、教育環境の整備及び関係機関等の連携の強化です(以下別紙資料を読み上げ)

校長

ご意見ご質問あれば。

山村委員

子供たちと先生方の関係は良好とのことですが保護者と私たちが接する機会はあまりありませんので、保護者からのクレーム・意見とかありますか。モンスターペアレントとかはありますか。

田口校長

アンケートなどでは意見などあります。指導のやり方で口調 が強いと意見されたことはあります。

村山校長

中学校は今年度の学校評価のアンケートを取っていませんが クレームのような電話を受け取ったことはまったくありませ ん。学校と PTA で連絡を取り場合は会長と密に連絡を取りなが ら行っています。6 回の役員会でもそのようなご意見を聞いてい ません。良好かなと思います。 村長

ほかに。では3番目をお願いします。

教育長

はいでは地域の伝統文化や文化遺産等の活用について(以下 別紙資料の読み上げ)

村長

今の説明に対してご意見ご質問などあれば。

山村委員

五木源フェスタなどを通じて五木村の歴史とか文化とか取り入れて子供たちが考えて発表していてうれしいことだと思います。委員会の支援もあってのことだと思います。先生たちも五木の研修などを通じて知っていただいていますので、村長の方針でもある五木に生まれて良かったと心から言えるような五木村の文化や歴史に誇りを持つ気持ちを深く身に着けて。

教育委員会では方言の収集保存もしていると思いますので五 木村の方言も学習機会を設けてほしいです。

教育課長

方言を収集している団体もあります。学校現場から依頼があれば講師を出すことができます。もっと専門的な話が必要ならば前田一洋先生に依頼することも可能です。

樅木委員

地域の文化財の教育は。

田口校長

3、4年生が学校から歩いて行ける範囲で勉強しています。

私どもも夏休みに五木を案内してもらって、広いですから完全にとはいきませんが。

村山校長

中学校は 1 年生が福原係長のガイドで案内していただきました。それをもとに文化祭で創作劇を行いました。

村長

それでは4番目を。

教育長

豊かな生き方を築く生涯学習・生涯スポーツの推進についてです(以下別紙資料読み上げ)

山村委員

ヒストリアテラス五木谷に図書室を持っていきましたが今の ヒストリアの図書館の状況は。

教育課長

今の中学生が小学生の時には本を読んでいた姿を見ていました。ここ数年はあまり見ていません。理由はいろいろあるかと思いますが、学校から若干遠いとか近所に子供が住んでいないとかです。今後は小学生などが立ち寄って本を読んでもらえるように工夫したいと思います。最後に貸し出しですが役場にあったときよりも増えています。今後も図書館だよりなどを通じて工夫していきます。

村長

ほかに

樅木委員

人権について(聞き取れず)

教育長

県の人権推進協議会の方がこられて話をされました、五木は 昔から人権標語を募集して小中高一般からいただき啓発を行っ ているのは、人権だよりも2か月に1回に出すのは素晴らしい 取り組みだと評価いただきました。学校も人権作文など協力をいただいています。

村長

新春駅伝は実施しますか。

教育課長

はい

村長

球磨一周駅伝大会も今回やります。4番目についてはいいですか。以上 4 つの項目で五木村教育振興計画の中間報告を説明いただきましてこの通りでよろしいでしょうか。よろしくお願いいたします。

コロナ禍で地域や学校の活動は制限されていますが、その中で小中一貫校が出てきましたが、見据えた形で考えていかなければなりません。あと中学校にも子ども議会をよろしくお願いいたします。それでは大きなかっこ 1 はここまでです。夢フロンティア事業についてお願いします。

教育課長

延期している夢フロンティア事業は8月に開催予定でしたが、 来年3月に関西方面で計画中です。

村長

よろしいでしょうか?

続いて池田十吾先生の奨学金について。

教育課長

はい、池田先生が発案した奨学金を特定寄付として受け入れ 来春から支給を開始いたします。

村長

池田十吾先生を補足しますと五木村のふるさと会を作ろうとして面会しております。子供たちの教育に非常に熱心でして、協力したいということで、同級生も様々な役職にいらっしゃいます。そのようなものも併せてやりたいといわれます。4年度には設立します。村の支援もいただいていまして池田先生も積み立てしたいと。

山村委員

特定寄付は池田先生でふるさと会とは別の話ですか。

村長

はい、ではヒストリアテラス五木谷について。

教育課長

ヒストリアテラス五木谷につきましてはこれまで同様のペースで企画展を実施していきたいと考えています。

村長

ヒストリアテラス五木谷について何か。

山村委員

キナイカフェの更新ですが、あの施設はなくてはならない場所だと思います。早い段階での準備が必要かと思います。4月5月は観光客も多いので早い段階からの準備を希望します。

村長

そこの活用については数件の話もありますが、もう 5 年たちますね。

山村委員

あれはたぶん終わりになります。

村長

5、のその他ということで先生方なにかありますか。

教育長

先ほどいろいろな取り組みについてありがとうございまし

た。中学からは令和元年からの新聞報道の切り抜きをいただきました。貴重な資料です。あと 2 年半ですので引き続きよろしくお願いします。

山村委員

最後に村長と教育長に。五木村はダム問題としてダム加配と して教職員を増員してもらっていました。しかしそれが終わり、 教育委員会から支援員の要望をしても受けてもらえない。県教 委はあまりあてにならないしうちばかりの話でもありませんの で、村で子供たちの教育を推進していくためには村独自の先生 を雇用してやっていくとか子供たちが少なくなっても教育には 変わりありませんので支援員・教員を含めたところで継続的に 雇用できる職場を作っていかないと。支援員さんも村外からば かりで条件的に合わないから来ない場合もありますので、雇用 と子供たちのために五木に住んでもらいたいのですが、それは かなわないところもございますので、将来には必須の条件だと 思いますので議会対応など大変な面もあるかもしれませんが、 昔から思っていることで実現しなくて。産山や高森のようには いかないかもしれませんが、考えようによっては保育所から中 学校まで習い事ができるわけですから。15歳まで多くのことを 学べるわけですから、英語もそうです。それを実現してもらえ れば。

村長

ありがとうございます。加配の話はお願いしています。特別支援員については中央への要望に加えあります。保育園から中学まで一つですので 15 年間トータルで考えれば、先生の配置は大事になりますのでしっかりやっていきます。ダムについてはいままたつくるつくらない、流水型とかありますがその中で将来を見据えた五木村の教育を振興としてお願いしたいと思います。

山本委員 村長 宮崎では教育に力を入れられ地域と共に頑張っています。

今あったように、子供たちは地域・家庭の担い手でありますが、林業や商店の跡取りとかつながりますが、そうとらえれば学校教育と地域の教育と家庭の教育の三つが子供たちに皆さんに子供を運んでいくのは大事だと思います。山に連れていき木を見ながら将来は柱になるとか商店でいろんなお話とか製造業でもお話を聞くとかですね。中学校も職場体験などしていただいていますが、地域も子供たちを受け入れていくとか大事さとかも必要かと思っています。

先生のお話にしても地域の総合力といいますか故郷学にはも う少し力を入れて少ない子供たちではありますが。今中間層の 30代ぐらいが、各世帯商店の二代目として頑張っておられます。伝承館でも五木の恵み拡大事業として SNS の活用とか写真の撮り方とか自分たちで勉強して次を担うべく努力されていますので、その子供さんたちが小学校中学校に行かれていますのでそのようなトータルで家庭教育で親御さんが子供たちを見ていただく、家から出たら地域が見守り教えていく。学校では先生方が見守りしつかりやっていく。この三つが大事かと思います。頑張っていきたいと思います。

教育課長

教育長

その他。よろしいですか。協議事項は以上です。

村長総括となっておりますが、先ほど総括のようになりましたのでよろしいでしょうか。(はいの声) 閉会に移ります。

今日はお忙しいかなお集まりいただきありがとうございました。本日の会議の様子については教育委員会行政学校地域にも 伝えていきたいと思います。よろしくお願いします。ありがと うございました。